

書あり 師あり 友ありて



大蔵中生への熱い熱いご声援ありがとうございました

学校長 平田 高之

第63回兵庫県中学校総合体育大会(PART2)

○第3日目

硬式テニスの2日目（28日）は、昨日のダブルスに続きシングルスに池島さんが出場しました。シード選手の池島さんは1回戦6-1、2回戦6-4と快勝してベスト8入りし、見事近畿大会出場資格を獲得しました。残念ながら、準々決勝では4-6と敗れ優勝には届きませんでした。

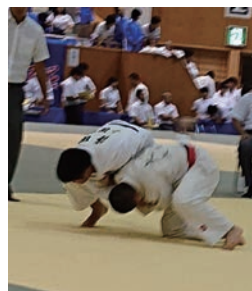


○第4日目

柔道競技初日で、男子団体戦に出場しました。

会場は兵庫県立武道館（ウインク武道館）で、大変すばらしい施設で、本年度、全国中学校総体の会場にもなっています。そのリハーサルも兼ねて、本年度は写真にあるような選手全員が参加する開会式が行われ、大蔵中3年生5名も堂々の行進をしました。

さて、試合は尼崎市立小園中学校が対戦相手でした。1人目が敗れた後、二人目の今井稜介君が一本勝ちで1勝1敗。続く3人目が敗れ負られないプレッシャーの中で、主将の天下君が1本勝ちで2勝2敗のタイとして勝敗は大將戦に。野島君が一進一退の展開で引き分けとなり、決定戦で決着をつけることになりました。大蔵中は先ほど一本勝ちをした今井稜介君を代表にし、4人の思いを背負い、勝利を目指して積極的に攻撃をしかけましたが、相手に技を返され惜しくも敗れました。「学校だより・第13号」でも紹介しましたが、男子柔道部は1年生が入部するまで3年生5名で地道に練習を重ね、そして5名で団体戦を戦い、市総体、東播総体を勝ち抜き県総体出場を果たしたのは、本当に立派だと思います。

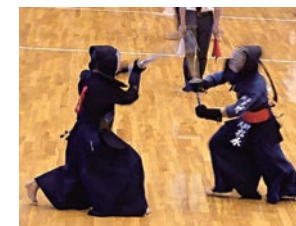


第68回近畿中学校総合体育大会

まずは、剣道ですが、県総体ベスト4の3年生林君が個人戦に挑みました。1回戦を勝利した後、2回戦は奈良県の富雄中学校（団体準優勝）の大将の選手に残念ながら敗れました。しかし、林君には、9月15日に開催される「第14回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会」の兵庫県代表選手男子3名のうちの一人に選ばれたという嬉しいニュースが先週末に学校に届きました！小学生から剣道に精進してきた結果だと思いますので、総体では叶わなかった全国大会での活躍を期待しています。

団体戦は、3チームによる総当たりの予選リーグが4組あり、1位チームがトーナメントの準決勝に進出できるという方式でした。大蔵中はまず和歌山県の高野口中学校対戦しました。先方の湯浅君が、東播総体決勝戦と同様、攻撃的な剣道で見事1本を取り勝利し、次鋒瀧尾君も2-1で勝利。残り3名が引き分けに持ち込み、2勝3分で幸先のよいスタートを切りました。続く相手は大阪府1位の強豪豊中十六中学校と準決勝進出をかけて戦いましたが、全員が粘りを発揮し、1勝4分で見事に勝利し、予選リーグを突破しました！

準決勝の相手は、個人戦で準優勝、さらにベスト4が2人の強力メンバーを揃えた京都府の久御山中学校でした。先鋒が引き分け、次鋒の瀧尾君が2-0で勝利し、このままいけば決勝戦と期待は高まりましたが、その後、相手の強豪選手に惜しくも3連敗し、1勝1分3敗で敗れてしまいました。しかしながら、その後久御山中学校は団体優勝しましたので、県準優勝に続き、強豪を相手に最後の最後まであきらめない正々堂々の剣道で、近畿第3位という大変立派な成績を残してくれました。特に、3年生は4人しかいない中で、力を合わせて本当によくがんばったと思います。



水泳では、期待の中嶋さんが、県総体2位の雪辱を果たして、800Mで見事優勝・近畿ナンバー1に輝きました！400Mでは第4位でしたが、8月17日からの全国総体が本番ですから、良い知らせが届くことを待っておきたいと思います。

テニスでは、池島さんが、2回戦6-1、3回戦6-0、準々決勝6-1と快進撃でベスト4まで駆け上がりました。準決勝では惜しくも2-6で敗れましたが、県ベスト8からの近畿第3位ですから、本当によくがんばったと思います。

